

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	災害時公衆衛生従事者緊急派遣事業		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	がん対策・健康増進課地域保健室		地域保健室長 政田 敏裕		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-11-1 健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	震災後の保健師等を中心とした保健活動は、被災者の健康状態の悪化などの防止に大きな役割を果たしているが、保健師等の派遣にあたって、被災地の保健ニーズを的確に把握し、適切な地域に迅速に派遣する支援体制の整備を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	保健師等を中心とした公衆衛生従事者を被災地に派遣し、迅速かつ的確な支援体制を確立するため、災害時における派遣ガイドラインの作成や派遣者の養成研修を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	2	2	2	
		補正予算	/	/	/	/	/	
		繰越し等	/	/	/	/	/	
		計	/	/	2	2	2	
	執行額	/	/	0.2	/	/		
	執行率(%)	/	/	10	/	/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	災害発生時の被災地での支援体制を確立するものであり、成果実績にはなじまない		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	災害発生時の被災地での支援体制を確立するものであり、活動指標及び活動実績にはなじまない		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.3	0.3					
	職員旅費	0.2	0.2					
	委員等旅費	0.5	0.5					
	庁費	0.5	0.5					
	計	2	2					

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本経費は、災害発生時の被災地での支援体制を確立するために必要な経費であり、国民のニーズが高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本経費は、災害発生時の被災地での支援体制を確立するために必要な経費であり、国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	本経費は、災害発生時の被災地での支援体制を確立するために必要な経費であり、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	本経費は、災害発生時の被災地での支援体制を確立するために必要な経費であり、実情に応じて適切に執行している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	災害対策法政の改正等が見込まれている中、防災業務計画と会議等での内容がそぐわない可能性があることを鑑みて、検討会の開催等を見送ったことから不用が生じた。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	-	-	-		
点検結果	震災後の保健師等を中心とした保健活動は、被災者の健康状態の悪化などの防止に大きな役割を果たしているが、保健師等の派遣にあたって、被災地の保健ニーズを的確に把握し、適切な地域に迅速に派遣する支援体制を整備することが重要である。また、24年度は各点検項目において妥当であり、適切に執行されたと判断。今後さらに効率的な執行を図る必要がある。				
	外部有識者の所見				
執行率が低い状況ではあるが、健康危機管理発生時に対応するための事業であることから、引き続き適正執行に努めること。					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	本事業については、不用が生じている状況であるが、災害時の保健師の迅速な派遣は、被災者の健康管理上非常に有用であることから、事業内容及び予算規模を維持する必要があり、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年		平成23年	新24-017	平成24年	新24-0013

平成24年度

厚生労働省
0.2万円

〔災害発生時の被災地での支援体制
を確立するために必要な事務費〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

